

最近の若者事情が
わかる

トや組織や地域をつなぐコーディネーションカアップ研修

具体的なアプローチの
方法がわかる

6.25 水 13:30-16:30

7.10 木 13:30-16:30

オンライン



地域と大学生・若者が ともに輝くコーディネーション

市民活動団体やボランティア活動推進機関が学生や若者の参加を求めても、期待やニーズがすれ違ったり、そもそもあまり応募がなかったりということが起きていませんか。自分が若者だったころとはライフスタイルも意識も取り巻く環境も変化しています。最近の若者をもっと知って、理解して、地域づくりの仲間としてともに動くために、その現状と実践を学びます。

第1回（6月25日）

今、一体どんな若者が
ボランティアをしたいと
思っているのか？

■主な内容：

若者の最新事情、コミュニケーションの特徴、大学ボランティアセンター全国調査などの客観的なデータも用いて、若者の社会参加や地域貢献を進める背景や支援機関からみた若者像とニーズを分析。若者のニーズに対応した多様なプログラムや取り組みを紹介します。

第2回（7月10日）

活動の場で求められる
若者への関わり方って
どんなもの？

■主な内容：

若者をターゲットにアプローチした実践事例をもとに、プログラムの企画、募集からオリエンテーション、活動のファシリテーション、振り返り（リフレクション）の実際を紹介。ケーススタディを通して、具体的なつながり方や働きかけ方を一緒に考えます。

若者と出会いたい
地域の団体向けです

◆研修の講師・事例提供者： 開澤 裕美（中央大学ボランティアセンター）
齋藤 元気（立教大学ボランティアセンター）
大藤 毅（大洲青少年交流の家）

▼特にこんな方におススメ

若い人たちに活動に参加してほしいなあと考えているのに、なかなかそのきっかけや働きかけ方がわからないという団体（人）



▼特にこんな方におススメ

若い世代のボランティアを受け入れているものの、なかなかお互いに満足度の高い活動にならなかったり、その成果や手応えがないという団体（人）

◆形態 Zoom を活用したオンライン研修

◆定員 各回 20人

◆参加費 1科目 3,300 円(消費税込) ※JVCA 正・準会員 2,970 円(消費税込)

※1 台の PC から複数人の参加はお受けできません。ご承知おきください。

※グループワークもあるのでパソコンからの参加を推奨。「マイク」「カメラ」は必須です。

◆対象 市民の社会参加の促進やボランティアな活動の推進、コーディネーションの実務に携わっている
スタッフ、市民活動団体のボランティア担当者、またはテーマに関心のある方

◆申込み 本会の WEB サイト上の申込フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S19196056/> から必要事項を入力→
するか、この用紙に記入して FAX(03-5225-1563)で送信ください。



◆締め切り 各回、開催日の3日前を目途に締め切り、入金済みの方に一斉に Zoom の ID を送ります。

研修参加申込書 →FAX 03-5225-1563 (JVCA 宛)

参加研修	☒ を入れる ☐ 第1回(6月25日) ☐ 第2回(7月10日)		
氏名		所属	
IDを受け取るメールアドレス			
住所	〒 -		
電話	()		
請求書	不要・要 → あて名:		
参加動機	※抱えている悩みや課題、うまくいかなかった出来事などお聞かせください		
備考	参加者が JVCA の会員である場合にはここにチェックを入れてください→ ☐ 正・準会員		

いただいた個人情報は研修以外の目的では使用いたしません

参加者名簿には「氏名」「所属」を掲載し、共有いたします

【主催】

認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA)

東京都新宿区神楽坂 2-13 末よしビル別館 30D TEL03-5225-1545 Email:jvca@jvca2001.org